



大空

PTA広報 第1号
令和2年6月29日発行
若基小PTA執行部

令和2年度 若基小PTAが動き出しました！～総会中止、新役員・方針等は運営委員会で承認！

コロナ禍の中での令和2年度のスタート、「3密」をつくらない方針で、今年度は、1学期の授業参観もPTA総会も中止するという前代未聞の事態になりました。ただ、総会で保護者の皆様に承認されないと、役員交代も、会費の徴収・執行も、通常のPTA活動もできないですので、苦肉の策で、5/26(火)に開催されました、PTA運営委員会をもって、総会議案を検討し、承認されました。総会の代わりにPTA運営委員会で承認してよいという保護者の皆様の委任状は、169世帯中、163世帯からいただき、過半数を超えましたので、規約第8条に準じて、ここでの決定を総会の決定として見なして参ります。6月3日付けの新旧会長・校長名の文書でも報告した通りです。



議案を提案される新会長（若基小会議室にて）

今回の議案の最も大きな特色は、2つあります。

①〈8号議案〉での予算案で、コロナ禍による景気悪化を鑑み、今年度は新たに会費を徴収しません。活動費として不足する分は、「特別会計」から充当いたします。おそらく、今年度に限った対応かと思えます。

また、②〈7号議案〉の活動計画、2月の「わかきフェスティバル」に、創立30周年記念の意味合いを持たせた集会にする、ということです。そこで使う予算については、〈8号議案〉の「4予備費」を充てたいと考えています。それら2点についても、改めて新執行部から説明があり、運営委員会ご出席の皆さんにご承認いただきました。

御存知の方も多くおられるかと思いますが、今年度は、本校の創立30周年の節目の年に当たります。まだ、どのような内容になるかもはっきりしておりませんし、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、集会すら開けなくなる可能性があります。あまり大上段に構えず、そのときにできることを粛々と祝っていきたくと考えております。会員の皆様、どうかご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

☆ 会長 あいさつ

<p>会長 熊本 暁浩 コロナに始まった本年度の会長を務めます熊本です。大変な</p>	<p>会長 本 梨沙 本年度PTA会長に選任されました本です。</p>	<p>会長 吉田 直子 本年度PTA会長を務めさせていただきます吉田です。</p>
---	---	---

年となりますが、子供たちが仲良く楽しい学校生活を送ることができて、振り返ると良い経験となれるよう、先生方と一緒にがんばってまいりますので、皆様のご協力のほど、よろしくお願い致します。	初めての大きな役なので、至らないところがたくさんあるかと思いますが、一生懸命努めさせていただきますので、よろしくお願い致します。	初めての大きな役、至らないところもあるかと思いますが、精一杯努めて参ります。よろしくお願い致します。
---	--	--

☆ 執行部紹介 (敬称略) ☆

よろしくお願ひします。

会 長 熊本 暁浩 (鳥栖地区 P 担当)

会 長 本 梨沙 (学校担当)

会 長 吉田 直子

母親委員 戸井 英華 (鳥栖地区 PTA 母親委員)

副会長 戸井 晶子 副会長 高山 千恵子

書 記 橋本 晃子 書 記 倉成 千鶴

会 計 本庄 美菜子

地区指導委員会委員長

地区指導委員会副委員長

基山町交通安全指導員

酒井 美香

熊本 美奈

前田 富美子

会計監査 中川 修平

会計監査 佐藤 愛美

学校長 本村 一浩

事務局 篠田 桂子 (教頭)

地区指導委員会 6区:熊本 美奈、酒井 美香 12区:天野 雪子、野村 千佳

13区:羽根 喜子、渡邊 真理亜

14区:都合 ミサオ

15区:柳澤 まさみ、尾崎 渚

16区:木下 香、原 香

17区:池末 枝美、佐藤 望美

顧問:野下 理香、田中 里奈、弘中 恵美



令和2年度 鳥栖地区小中学校PTA連合会総会から

5/25 (土) に、鳥栖商工会館 3 階にて、本年度の鳥栖地区小中学校 P T A 連合会総会が開催されました。

本校 P T A から、熊本会長、本村校長の 2 名が参加しました。

協議では、令和元年度の事業報告・収支決算報告、令和 2 年度の新役員・行事計画・予算案などが審議、承認されました。今年度は、特別な措置として、単 P (各学校の P T A) から徴収した会費を、「単 P 活動支援」という形で戻して下さい。つまり、実質、鳥栖地区の会費は集めないという形になっています。鳥栖地区小中学校 P T A 連合会の会長は、昨年度同様、麓小 P T A の竹下 繁己 氏が務められます。

- ※ 主な連合会 行事予定 ○ はは!!おや?オリンピック 11月7日(土)AM 鳥栖市民体育館
○ 地区P研究大会 2月13日(土)PM 基山町民文化会館大ホール

☆ 学校長あいさつ 本村 一浩

「学校はもはや、単体では存在し得ない。」これは、数年前別の市で校長を務められた、ある先輩の言葉です。学校の大きな役割として、充実した学習活動を展開し、子供たちの学力を付けることが上げられますが、学校の使命を学習や授業だけに特化してしまうと、つまり、学校の主体を児童生徒と授業者のみで考えていくと、学校の本来の役割を見誤ってしまいます。地域に生きる、地域に貢献する子供たちを育てていくのですから、そこに居住し、子供を通わせている保護者の方々や、温かくも厳しい目で見守って下さる地域住民の皆様との連携が必要不可欠です。P T A 活動の果たす役割は、学校にとっても、子供たちにとっても大きなものであり、多くの目で子供たちを育てていくことこそが子供たちの健全な育ちや地域の活性化につながっていくと信じています。P T A 活動を通して、保護者の皆様には、本校の教育活動にたくさん関わっていただければと思います。一見、我が子に直接関係ないかと思われる活動が、実は、大きな意味を持っていることがあるものです。